

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

| No. | 推奨事業メニュー | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業始期 | 事業終期 |
|-----|------------------|-------------------------------|---|-------|------|
| 1 | ③消費下支え等を通じた生活者支援 | 南越前町プレミアム付デジタル商品券発行事業(R6国補正分) | <p>①物価高が続く中で町内での消費活動を活性化させるため、株式会社ふくいのデジタルが提供する「ふくアプリ」を利用したデジタル地域通貨「ふくいはびコイン」を活用して、町内のはびコイン加盟店で利用できるデジタル商品券「南越前町プレミアム付デジタル商品券」を発行する。この事業により、町内飲食店での消費活動を促し、事業者の経営持続化を図る。</p> <p>②付与金額:2千円のチャージで1千円上乗せした3千円のデジタル商品券を発行(発行口数:38,100口のうち30,961口)及び事務費</p> <p>③40,967千円(デジタル商品券原資30,961千円(1千円×30,961口)、事務管理委託費一式10,006千円) ※一般財源62千円充当</p> <p>④住民(町内「ふくいはびコイン」加盟事業者、消費者)</p> | R7.9 | R8.3 |
| 2 | ③消費下支え等を通じた生活者支援 | 南越前町プレミアム付デジタル商品券発行事業(R7予備費分) | <p>①物価高が続く中で町内での消費活動を活性化させるため、株式会社ふくいのデジタルが提供する「ふくアプリ」を利用したデジタル地域通貨「ふくいはびコイン」を活用して、町内のはびコイン加盟店で利用できるデジタル商品券「南越前町プレミアム付デジタル商品券」を発行する。この事業により、町内飲食店での消費活動を促し、事業者の経営持続化を図る。</p> <p>②付与金額:2千円のチャージで1,000円上乗せした3千円のデジタル商品券を発行(発行口数:38,100口のうち7,139口)</p> <p>③7,139千円(デジタル商品券原資 7,139千円(1千円×7,139口))</p> <p>④住民(町内「ふくいはびコイン」加盟事業者、消費者)</p> | R7.9 | R8.3 |
| 3 | ④消費下支え等を通じた生活者支援 | 上下水道料金基本料免除事業 | <p>①物価高が続く中で生活者の負担を軽減させるため、上下水道料金基本料金を免除する。</p> <p>②③水道料金基本料の免除に係る費用(水道事業会計に補助し、交付金を充当)66,330千円(基本料金@2,700円×1.1×3,770件(※減免世帯含む)÷11,055千円×6期分)、下水道料金基本料の免除に係る費用(下水道事業会計に補助し、交付金を充当)76,824千円(基本料金@3,300円×1.1×3,575件(特環1,440件、個排165件、農集1,970件(※減免世帯含む))÷12,804千円×6期分)</p> <p>※一般財源20,114千円充当</p> <p>④(官公署を含まない)水道利用者3,770件、下水道利用者3,575件(特環1,440件、個排165件、農集1,970件)</p> | R7.12 | R8.3 |